

奈良市立富雄南幼稚園は、奈良県初の「認定こども園」の認定を受け、平成21年4月1日から『奈良市立認定こども園富雄南幼稚園』としてスタートしました。さらなる機能充実を目的に、平成27年4月1日から幼保連携型認定こども園『奈良市立富雄南こども園』となりました。保護者の就労に関係なくこども園が利用できる施設及び地域の子育て支援を行う施設として、0～3歳の未就園児保育（親子登園）の他、一時預かり保育（平日・夏休みなどの長期休業中）や給食の充実を図っています。

（3歳児～5歳児 定員 170名）

考え行動する力を育む活動



地域を好きになる活動

- ・遊びを通しての総合的な指導（遊びの時間確保と遊びの充実、保育環境の見直しと工夫、保育内容の工夫）
- ・子どもが試行錯誤しながら、思いを実現していく教材・用具を工夫すると共に援助の在り方を工夫する。
- ・日常生活における安全や防災に対する意識を高める指導
- ・小学校との連携をととして子どもたちの交流から互いに学び合う。



- ・地域の遺産や自然に触れる活動の計画的な実施
- 【奈良らしい教育の推進】
- ・なら世界文化遺産カルタやわらべ歌遊びをととした保育内容の充実
- ・大仏殿や若草山への遠足
- ・小学生との交流や公民館活動への参加
- ・栽培活動等、地域ボランティアとの年間を通した触れ合い



子どもたちは、友達と夢中になって遊ぶ中で、たくさんの経験や関わり方を発見し、成長や発達にとって重要な体験をします。



豊かな心・たくましい体を育む活動

- ・基本的な生活習慣・生活リズムの定着を目指す指導
- ・体力や運動能力の向上を目指す運動遊びの充実（体力向上推進計画の作成・みんなであそぼ・サッカー教室・親子で遊ぼう）
- ・食育活動（野菜の栽培や給食を通した食育）
- ・絵本や物語に親しむ活動の推進（おはなしの広場・絵本タイム・絵本貸出・西部図書館利用）



保育者が、発達段階に応じた教育内容を、意図的・計画的に指導します。学級みんなが共通した活動を経験します。

